

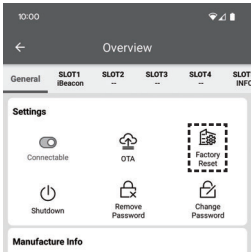
出荷時の初期設定について

各スロットの初期設定

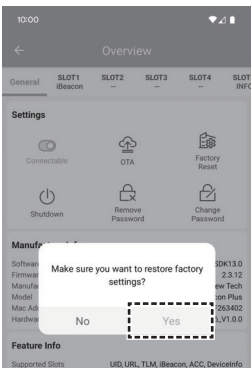
	データフォーマット	発信間隔	TxPower	RSSI値
SLOT1	Empty	—	—	—
SLOT2	Empty	—	—	—
SLOT3	Empty	—	—	—
SLOT4	Empty	—	—	—
SLOT5	Info(Device info)	4000ms	-8dbm	—
SLOT6	HT Sensor	1000ms	0dbm	—

ビーコンを初期設定にリセットする場合

①「GENERAL」メニューの「Factory Reset」をタップします。



②「Warning」画面が表示されたら「OK」をタップします。  
リセットが完了します。



特長

- iBeacon-Eddystoneに対応したBLEビーコンです。
- 温度・湿度センサーを搭載しています。(サンプリングレート6秒)
- 温度・湿度にしたい値(上限/下限)を設定することで指定の温湿度をトリガーに電波発信可能です。
- 最大で6種同時マルチアドバタイズが可能です。6スロットを同一データフォーマット・6スロットを全て異なったデータフォーマット・使用したいデータフォーマットのみなど多彩な電波発信が可能です。  
※TLM-HT Sensor-info(Deviceinfo)は特性上1スロット限定で使用可能です。
- 温度・湿度のログを保存する機能があります。
- IP66の防塵・防滴性があります。
- 電源ON-OFFが可能で無駄な電池消費を抑えます。
- 送信範囲は約1m〜90m程度まで8段階設定が可能です。
- 電波発信のインターバルは100〜6000msから選択可能です。
- 単四乾電池2本で数ヶ月から3年程度動作します。  
※発信間隔や電波発信強度等により変動します。
- パスワード保護機能と遠隔操作停止モード機能でセキュリティ対策も安心です。
- Android-iOS用の専用アプリで設定変更が可能です。本製品の各種設定ツールとしてAndroid-iOS用を用意しております。

ビーコン設定用アプリ「BeaconSET+」をインストール

Android 4.3 以上      iOS 10 以上

※機種によって動作しない場合がございます。この説明書は発売時のものです。  
OSのバージョンによって表示、操作が異なる可能性があります。

仕様

通 信 方 式	BLE
電 波 到 達 距 離	約1m〜90m (8段階設定-40/-20/-16/-12/-8/-4/0/4dBm)
発 信 間 隔	100〜5,000ms ※推奨100〜1000ms
防 塵 ・ 防 滴 性 能	IP66
センサ (外部)	温度 測定範囲:-40〜60℃(分解能0.05℃) 測定精度:0〜60℃/±0.5℃0℃以下±1℃
	湿度 測定範囲:0〜100%(分解能0.05%) 測定精度:0〜90%RH/±5%RH-90%RH以上/±7%RH
データフォーマット	iBeacon Eddystone(UUID/URL/TLM)/Info(Device Info)/HT Sensor(温度・湿度)
サ イ ズ ・ 重 量	約W70.6×H38×D17.8mm・約43g
使 用 電 池	単四乾電池×2個(1100mAh)
電 池 寿 命	数ヶ月〜3年程度 ※設定による
動 作 環 境	-20〜60℃ ※リチウム電池

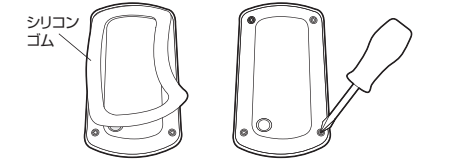
※1:電波到達距離はあくまで目安であり、実際の距離は物理的環境により異なります。  
※2:発信間隔や発信強度の設定値によって電池消耗は増減します。

各部の名称



電池交換

- ①本体裏のシリコンゴムを外します。
- ②プラスドライバーを使ってネジを外します。



- ③ケースを開けて電池を交換します。
- ④ケースを閉じます。ネジを締めたらシリコンゴムを元に戻します。

**注意**

メーカーや型番が異なる電池を混合して使用しないでください。

温度・湿度センサー搭載BLEビーコン 取扱説明書



この度は、温度・湿度センサー搭載BLEビーコン「400-MMBLEBC7-1」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用の前によくご覧ください。読み終わったらあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

**セット内容**

①BLEビーコン……………1個      ③取扱説明書・保証書(本書)……1部  
②両面テープ……………1枚

※欠品や破損があった場合は、品番(400-MMBLEBC7-1)と上記の番号(①〜③)と名称(両面テープなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

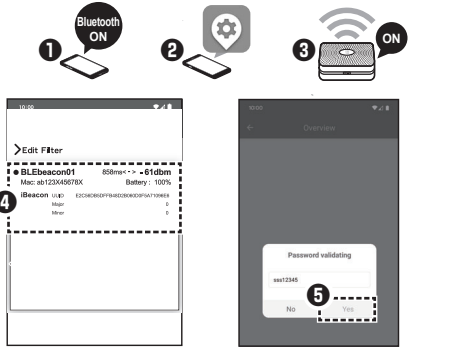
サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

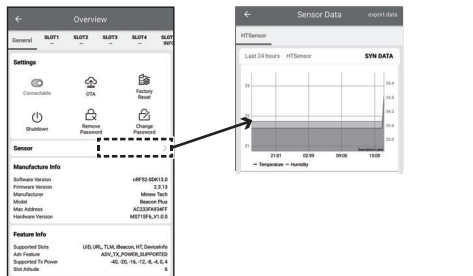
- 警告** 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
- 分解、改造はしないでください。  
○火災、感電、故障の恐れがあります※保証の対象外になります。
  - 小さな子供のそばでは、本製品の取外しなどの作業をしないでください。  
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)
- 注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
- 取付け取外しの際は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
  - 次のようなところで使用しないでください。  
(1)直接日光の当たる場所      (3)静電気の発生する場所  
(2)落下の危険のある不安定な場所      (4)通常の生活環境とは大きく異なる場所
  - 他の2.4GHzの電波を利用する機器の影響を受ける場合があります。  
影響が出た場合は使用場所を変えるなどの対策を行ってください。
  - 電波が正しく送信されているか、定期的に確認してください。
  - お手入れについて  
(1)清掃する時は電源を必ずお切りください。  
(2)機器は柔らかい布で拭いてください。  
(3)シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

アプリを起動してビーコンと接続する

- ①モバイル端末のBluetooth・位置情報をONにします。
- ②「BeaconSET+」を起動します。
- ③ビーコンの電源が入っていることを確認します。
- ④MACアドレスを確認して設定するビーコンを選択します。
- ⑤選択したビーコンと接続して設定モードになるとパスワードの入力画面が開きます。  
「ssss12345」と入力してYesボタンをタップします。



- ⑥「General」画面が表示されます。
- 「Sync now」をタップするとビーコン内の温湿度ログを簡易的にグラフ表示できます。
- 「Export data」をタップする温湿度ログをCSVで書き出せます。  
このCSVの日時やデータの正確さは保証されません。目安としてご利用ください。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

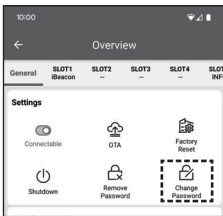
Ver.1.1

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381  
CE/AC/DYDaOs

## パスワードの変更方法

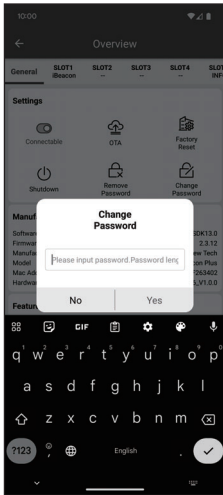
初期設定/パスワード sss12345

- 「GENERAL」メニューの「Change Password」をタップします。



- 入力画面が表示されパスワードを変更できます。(8文字)

パスワードはビーコンとの接続に必要になります。忘れないようご注意ください。

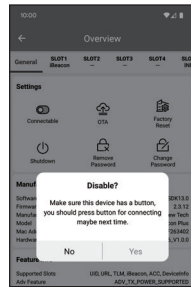
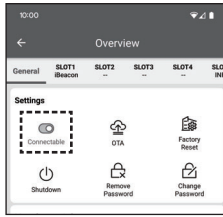


「Remove password」でパスワードを削除するとパスワードなしでタイクに接続可能になります。

- iOSでは「Remove password」「Modify password」の順で表示されます。

## ビーコンの接続を保護する

「GENERAL」メニューの「Connectable」をOFFにするとビーコンへの接続を保護できます。再度接続する場合、アプリでビーコンを選択してから本体の電源ボタンを押すと再接続が可能です。



## スロットの設定画面について

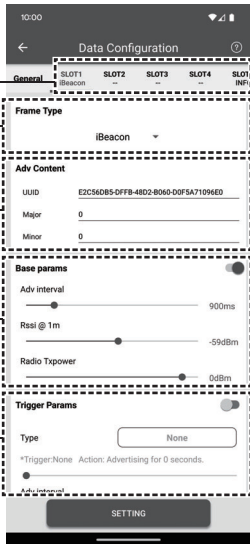
設定したい「SLOT」を選択します。

使用するデータフォーマットを「Frame Type」で選択します。

「Frame Type」で選択した内容を設定します。

・Adv interval  
・Rssi  
・Txpower  
を必要に応じて設定できます。

トリガーモードの使用時に設定します。



## トリガーモードの設定方法

(1)各スロットの「Trigger」メニューで設定可能です。ボタンを押す回数や加速度をトリガーに電波発信します。

「Base params」[A]をONにして「Trigger Params」[B]もONにすると、通常は「Base params」で発信しトリガー後は「Trigger Params」で指定秒数発信し「Base params」に戻ります。

「Base params」[A]をOFFにして「Trigger Params」[B]もONにするとトリガー後のみ指定秒数だけ「Trigger Params」の設定で発信します。※「Base params」「Trigger Params」両方をOFFにはできません。

トリガーモードを使用する場合は「ON」を選択します。

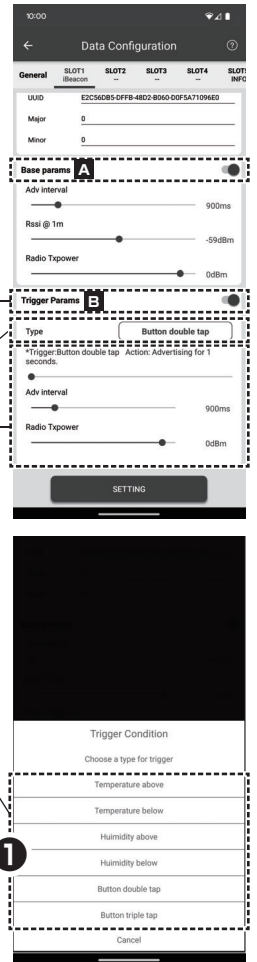
トリガー「Type」を選択します。詳細は①を参照してください。

トリガー発信時の発信秒数、Adv interval、Txpowerを設定してください。

「Type」をタップするとトリガーの種類を選択するメニューが開きます。

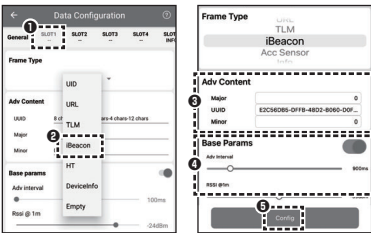
- 「Temperature above」…(温度の上限)
- 「Temperature below」…(温度の下限)
- 「Humidity above」…(湿度の上限)
- 「Humidity below」…(湿度の下限)
- 「Button double tap」…(電源ボタン2回タップ)
- 「Button triple tap」…(電源ボタン3回タップ)

6タイプからトリガーの種類を選択できます。



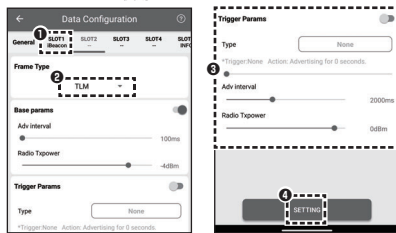
## iBeaconの設定方法

- 設定したい「SLOT」を選択します。
- プルダウンメニューから「iBeacon」を選択します。
- 「Major」「UID」「Minor」を入力します。
- Adv interval-Rssi-Txpowerを必要に応じて設定してください。
- iOSの場合は「Config」、Androidの場合は「SETTING」をタップし保存します。



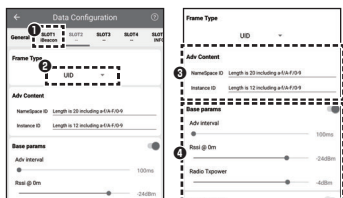
## Eddystone-TLMの設定方法

- 設定したい「SLOT」を選択します。
  - プルダウンメニューから「TLM」を選択します。
  - Adv interval-Txpowerを必要に応じて設定してください。
  - iOSの場合は「Config」、Androidの場合は「SETTING」をタップし保存します。
- ※TLMは1スロットのみで使用できます。



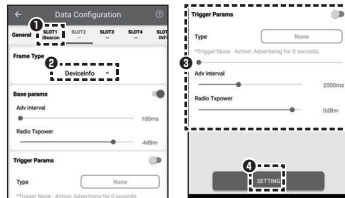
## Eddystone-UIDの設定方法

- 設定したい「SLOT」を選択します。
- プルダウンメニューから「UID」を選択します。
- 「Instance ID」「Namespace ID」を入力します。
- Adv interval-Rssi-Txpowerを必要に応じて設定してください。
- iOSの場合は「Config」、Androidの場合は「SETTING」をタップし保存します。



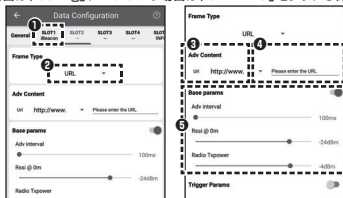
## Info(Device info)の設定方法

- 設定したい「SLOT」を選択します。
  - プルダウンメニューからiOSの場合は「Info」、Androidの場合は「Device info」を選択します。
  - Adv interval-Txpowerを必要に応じて設定してください。
  - iOSの場合は「Config」、Androidの場合は「SETTING」をタップし保存します。
- ※Device info(Info)は1スロットのみで使用できます。



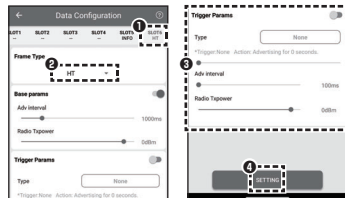
## Eddystone-URLの設定方法

- 設定したい「SLOT」を選択します。
- プルダウンメニューから「URL」を選択します。
- 「http://」「https://」「http://www.」「https://www.」から選択します。
- 以降のURLを17文字以内で入力します。(文字によっては短縮URLを作成)
- Adv interval-Rssi-Txpowerを必要に応じて設定してください。
- iOSの場合は「Config」、Androidの場合は「SETTING」をタップし保存します。



## 温湿度センサー(HT Sensor)の設定方法

- 設定したい「SLOT」を選択します。(出荷時はSLOT6に設定されています)
  - プルダウンメニューから「HT」を選択します。
  - Adv interval-Txpowerを必要に応じて設定してください。
  - iOSの場合は「Config」、Androidの場合は「SETTING」をタップし保存します。
- ※HT Sensorは1スロットのみで使用できます。



## HT sensor(温度・湿度)

オフセット	長さ	タイプ	データデフォルト	内容
0	1	Data Length	2	—
1	1	Data Type	0x01	—
2	1	Flag data	0x06	—
3	1	Data Length	3	—
4	1	Data Type	0x03	—
5	2	UUID data	0xE1FF	0xFFE1 little-endian
7	1	Data Length	16	—
8	1	Data Type	0x16	—
9	2	UUID data	0xE1FF	0xFFE1 little-endian
11	1	Frame Type	0xA1	—
12	1	Product Model	0x01	—
13	1	Battery level	例)0x64	電池残量100%
14	2	Temperature	例)0x1973(25.44℃)	固定小数点8.8
16	2	Humidity	例)0x4864(72.39%)	固定小数点8.8
18	6	Mac address	例)0xEEDDCBBAA	AA:BB:CC:DD:EE little-endian